

## 令和2年度 半期(年度) 事業評価書

評価対象期間	令和2年4月～令和3年3月分
施設名	鳥取市民会館
指定管理者名	一般財団法人鳥取市教育福祉振興会
指定管理期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
施設所管課名	鳥取市企画推進部文化交流課

## 1. 事業評価

確認する内容	指定管理者	施設所管課		
	自己評価	評価	確認方法	備考
I. 公共サービスの実施状況				
1 仕様書・事業計画に基づく事業が適切に行われたか	3	3	実施状況表(資料1) 利用状況報告書(毎月) 聞き取り	
2 基準に基づき、適切な人員配置がなされたか	3	3	書類 聞き取り	催し物の規模により、本財団の類似施設との連携により、スタッフの割り振りに対応している。
3 業務に必要な研修や職員の育成・指導が適切に行われたか	3	3	実施状況表(資料1) 聞き取り	
4 平等利用が確保され、利用者から利用許可に対する苦情がないか	3	3	聞き取り	
5 利用実績に関する帳簿が作成され適正に管理されているか	3	3	聞き取り	
6 減免対象者は、適切に減免しているか	適切	適切	利用状況報告書(毎月) 聞き取り	
7 地域の活性化につながる社会貢献活動等への配慮はあるか	4	4	実施状況表(資料1) 聞き取り YouTube確認	コロナ禍で、多くの文化活動が自粛を余儀なくされ発表の場が失われているなか、文化芸術の灯りを守り、地域の文化振興を図るため、「鳥取市イベント・会議等の開催に関する基本的な考え方」に基づき、コロナ感染防止対策を徹底し、自主事業(鑑賞事業、啓発普及事業、参加創造事業)などを実施した。 さらに、新たな情報発信の場として市民会館・文化センター公式YouTubeチャンネルを開設し、地元有志団体による和太鼓演奏動画と吹奏楽応援プロジェクトの中学校吹奏楽部の演奏動画配信を行い、発表の場を提供した。 また、鳥取市こども・若者文化芸術推進委員会事務局として、次世代育成推進事業(青少年吹奏楽応援プロジェクト)などに取り組み、地域の活性化に努めた。 また、掛出町町内会と合同での消防訓練、鳥取市一斉清掃を実施し、民間企業実習生1名の受け入れ(職業訓練・18日間)を実施した。
8 満足度調査を実施し、その結果は妥当か	3	3	実施状況表(資料1) 聞き取り	
9 利用者の苦情等を把握し、業務改善を実施しているか	3	3	聞き取り	利用者からの要望を可能な限り迅速に対応した。(非接触型検温器・移動式大型姿見・動画配信機材・飛沫防止パーテーション・空気清浄機・Wi-Fi増設機器の導入および搬入口庇改修など)
10 利用者拡大のための改善・努力がなされているか	4	4	実施状況報告書(資料1) 利用状況報告書(毎月) 聞き取り ホームページ	各種自主事業を展開し、文化振興と鑑賞人口の拡大を図った。また、新たに公式SNS(Facebook、Instagram)を開設し、市民会館のリアルタイムな情報発信を行った。 さらに10月より、新たな減免制度(鳥取市芸術家バンク登録者の文化芸術公演および子ども・若者を対象とした文化芸術公演)を設定し、次世代育成ならびに利用者拡大に努めた。 また、鳥取県新型コロナ対策認証事業所の認証取得し、感染対策を徹底することで安心・安全に利用できる施設運営に努めた。

II. 施設の維持管理の実施状況					
11	清掃・衛生管理は適切に行われているか	4	4	実施状況表(資料1)聞き取り 現地確認	鳥取県新型コロナ対策認証事業所の対策行動計画に基づき、職員によりドアノブ、貸出備品などの接触部分のアルコール消毒を徹底した。
12	備品・設備・施設の点検・修繕は適切に行われたか	3	3	実施状況表(資料1)聞き取り	
13	消耗品の補充が適切に行われているか	適切	適切	現地確認	
14	再委託先の業務を適切に管理しているか	3	3	聞き取り	
15	点検によって異常等が認められたとき、速やかに適切な処置が実施されているか	3	3	聞き取り	
III. 施設の経営状況					
16	事業収支は妥当であるか	3	3	資料2聞き取り	
17	施設の運営に要する経費節減の努力は、適正になされているか	3	3	聞き取り	
IV. 法令等の遵守状況					
18	個人情報の管理は適切に行われたか	3	3	聞き取り	
19	市税、国税、社会保険料等の滞納はないか	滞納なし	滞納なし	書類聞き取り	
20	労働関係法規(労働基準法、労働安全衛生法、最低賃金法など)を遵守しているか	適切	適切	書類聞き取り	
21	設備、施設の法定点検、必要な届出は実施されているか	適切	適切	書類聞き取り	
確認する内容		指定管理者	施設所管課		
		自己評価	評価	確認方法	備考
V. 施設運営に関する情報の公開					
22	HP等可能な媒体を利用して情報公開しているか	4	4	ホームページ聞き取り	新たに公式SNS(Facebook、Instagram)を開設し、市民会館のリアルタイムな情報発信を行った。また、各事業の見どころや楽しさなどについてより深く情報発信するため、公式YouTubeチャンネルを開設し動画配信を行った。
23	満足度調査結果等を施設で公開しているか	3	3	聞き取り 現地確認	
24	市への報告体制が確立されているか	3	3	聞き取り	
VI. リスク管理の状況					
25	基準に基づき保安・警備業務が適切に行われたか。鍵の管理は適切か	3	3	聞き取り	
26	緊急体制マニュアルは整備されているか、緊急時体制は職員に理解されているか	3	3	聞き取り	

2. 指定管理者の経営状況に関するコメント

指定管理者	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休業要請があり一時臨時休館とした。貸館事業の相次ぐキャンセル、自主事業の延期や中止で当初計画の変更を余儀なくされ、利用料収入の大幅な落ち込みで経営状況に大きな影響がでけると予想された。しかし、下半期以降、コロナ禍での文化芸術公演のスタイルが形成されつつあり、緩やかながら利用率が上向き傾向となったこと、鳥取市からコロナ対策指定管理事業継続支援分の補填もあり、影響は最小限に抑えることができた。
施設所管課	新型コロナウイルスの影響で入館料収入が減少し、経営状況に大きな影響があったが、事業内容を調整して全体の収支にマイナスが出ないよう適切に管理されるとともに、経費削減にも努めていただいた。

3. 自主事業の実施状況に対するコメント

指定管理者	<p>新型コロナウイルス感染症拡大により多大な影響を受け、自主事業公演の中止や延期の判断が迫られる状況下での難しい運営対応の1年となった。多くの文化活動が自粛を余儀なくされ発信の場が失われているなか、公立文化施設の役割とは何かを改めて考えさせられる機会となった。地域の拠点施設として、いかなる場合でも文化芸術の灯りを守り、舞台芸術を通じて、「地域の人々に元気を届けたい」という思いを強く感じ、「鳥取市イベント・会議等の開催に関する基本的な考え方」に基づき、コロナ感染症拡大防止策を徹底して鑑賞事業（演劇「天満のとらやん」映画「長いお別れ」和太鼓「DRUM TAO」）、普及啓発・育成事業（「スタインウェイピアノを弾こう！」「市民サロンギャラリー展示」）参加創造型事業（「因幡和太鼓の祭典」）を開催し、文化振興と鑑賞人口の拡大を図った。</p> <p>また、市民会館・文化センターで公式YouTubeチャンネルを新たに開設し、地元有志団体による和太鼓演奏動画の配信を実施し、文化芸術の鑑賞機会の提供を行った。なお、鑑賞事業「ゴスペラーズ鳥取公演」「シルエット劇場」、普及啓発「アウトリーチ事業」、参加創造事業「鳥取県中学校吹奏楽フェスティバル」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。</p> <p>鳥取市子ども・若者文化芸術推進委員会事務局として活動を行い、次世代育成の推進などに取り組み、中止となった吹奏楽クリニック代替事業として吹奏楽応援プロジェクト（第1・2弾）と名づけ、中学・高校の吹奏楽部へ演奏発表の場を提供した。第2弾では中学校の部活動が制限され、最後の発表の場を失った3年生に中止となった諸大会に替わる吹奏楽の演奏発表の場を提供すると共に、市民会館・文化センターの公式YouTubeチャンネルに演奏動画の配信を行った。子どもワークショップの「和太鼓ワークショップ」では、因幡和太鼓の祭典のオープニングに「因幡和太鼓キッズ」として出演していただき次世代育成を図った。</p>
施設所管課	新型コロナウイルス感染症の影響によりイベント中止を余儀なくされたが、その中でも感染対策を徹底しながら開催できる事業を模索し実施されていた。また、Youtubeや公式ホームページを活用するなど工夫も見られ、館の特性を活かした事業内容が評価できる。

4. 総括コメント

指定管理者	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月11日から5月17日まで臨時休館対応となり、開館後も緊急事態宣言で県境をまたぐ移動制限、施設収容人数制限等で会館利用のキャンセルが相次いだ。7月以降、第2波が流行、9月以降の利用は徐々に回復の兆しが見えるも、11月以降、第3波の流行に見舞われ現在も猛威の収まる気配はない。大ホールでは人数制限、クラスター対策を徹底しながらの利用となり、令和元年度と比較しても大幅な利用減となった。</p> <p>コロナ禍の中、利用者に安心してご利用いただける取り組みとして「鳥取市イベント・会議等の開催に関する基本的な考え方」および「鳥取県新型コロナ対策認証事業所」の対策行動計画を基に、感染対策を徹底することで安心・安全に利用できる施設運営に努めた。三密回避・消毒液の設置、職員のマスク着用、利用後の消毒、定期的な換気などを実施しコロナ感染予防対策を徹底した。</p> <p>また、本財団で飛沫防止用パーテーションスタンド4台、非接触型検温器5台導入、また鳥取市より、サーマルカメラ2台を導入。来館者に無料貸出しを行うなど感染拡大予防対策の向上に積極的に取り組み、ご利用予約時等に新型コロナウイルス感染症対策に伴う最新情報をお知らせするなど利用者に寄り添った運営を心掛けた。</p> <p>鳥取市子ども・若者文化芸術推進委員会事務局として活動を行い、次世代育成推進事業に取り組んだ。鳥取市と連携し「鳥取市芸術家バンク」に登録している方による文化芸術公演および、子ども若者を対象とした文化芸術公演の減免制度を新設し、次世代を担う人材の育成並びに利用促進を図った。</p> <p>新たに公式SNSを開設し幅広くリアルタイムな情報発信を行うなど、施設の存在と魅力のPRを図った。</p> <p>コロナ禍の今、文化芸術の灯りを守るべく文化の拠点施設として何が提案できるかを日々模索し、今後も文化芸術の振興を図っていきたい。</p>
施設所管課	新型コロナウイルス感染防止のため大ホールの入場制限があったことにより、利用料の減少は避けられなかった。そのような状況下でも、実施可能な新たな事業を提案、実施しており評価できる。翌年度も引き続き厳しい状況が見込まれるが、主催者と協力しながら感染対策を徹底し、市民会館の特性を活かした事業への取り組みを継続していただきたい。

※記入について

評価区分	4	求める管理水準を満たし、かつ水準よりも優れた内容がある
	3	求める管理水準が適切に実施されている
	2	求める管理水準に概ね沿った内容であるが、一部に課題がある
	1	求める管理水準に沿っていない内容があり、改善を要する
	0	求める管理水準が遵守されてなく、不適切な管理運営がなされている
確認方法 (施設所管課のみ)	書類確認、聞き取り、現地(館内)確認、実態確認等	
備考	評価区分が3以外である理由、指定管理者と施設所管課で評価区分が異なる理由、その他の特記事項	







市民サロンギャラリー展示	4/年	予定									6～25日	3～17日		4～18日	7～21日	
		実施									6～25日	3～17日		4～18日	7～21日	
		備考									175人来場	163人来場		151人来場	348人来場	
スタインウェイピアノを弾こう!	1/年	予定												5.6.7.8日		
		実施												5.6.7.8日		
		備考												112人来場		

### 7. 職員研修

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
施設点検に関する実地研修	随時	予定			下旬										
		実施			29日										
		備考			2人参加										
筆談セミナー	随時	予定				中旬									
		実施				9日									
		備考				3人参加									
鳥取県文化施設協議会総会	随時	予定				下旬									
		実施				30日									
		備考				2人参加									
手話講座	随時	予定						2.9.10日							
		実施						2.9.10日							
		備考						1人参加							
人権・同和問題研修	随時	予定						中旬							
		実施				9日		8.25日		16日			25日		
		備考				3人参加		2人参加		1人参加			7人参加		
防火管理講習	随時	予定						下旬							
		実施						24.25日							
		備考						1人参加							
あいサポーター研修	随時	予定								中旬					
		実施								16日					
		備考								1人参加					
舞台技術研修	随時	予定								中旬					
		実施			25日					18.19日					
		備考			4人参加					1人参加					
アートマネジメント研修	随時	予定									中旬				
		実施									10日				
		備考									4人参加				
公益法人会計研修会	随時	予定													
		実施										21日			
		備考										3人参加			

## 【資料2】

施設名	鳥取市民会館
-----	--------

## 1. 施設利用者数

(単位:人)

項目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度			
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績		
大ホール	56,280人	39,429人	56,560人	10,782人	56,840人		57,120人		57,400人			
会議室等		26,645人		25,674人								
合 計		66,074人		36,456人								

## 2. 事業収支

(単位:円)

項目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
指定管理料	40,995,000	40,995,000	41,270,000	42,329,772	41,320,000	0	41,270,000	0	41,320,000	0
利用料金収入	12,300,000	11,373,490	12,300,000	6,956,260	12,300,000	0	12,300,000	0	12,300,000	0
地方公共団体補助金収入	1,580,000	1,580,000	1,580,000	108,000	1,580,000	0	1,580,000	0	1,580,000	0
負担金収入	0	0	0	133,320	0	0	0	0	0	0
自主事業収入	1,669,000	1,515,705	1,669,000	187,200	1,669,000	0	1,669,000	0	1,669,000	0
自販機収入(4台)	400,000	543,053	400,000	393,409	400,000	0	400,000	0	400,000	0
雑収入	300,000	194,767	300,000	22,643	300,000	0	300,000	0	300,000	0
他会計振替額	0	671,000	0	0	0	0	0	0	0	0
前期繰越収支差額	0	531,929	0	431,778	0	0	0	0	0	0
収入計(A)	57,244,000	57,404,944	57,519,000	50,562,382	57,569,000	0	57,519,000	0	57,569,000	0
支出計(B)	57,244,000	56,973,166	57,519,000	49,339,061	57,569,000	0	57,519,000	0	57,569,000	0
事業収支(A-B)	0	431,778	0	1,223,321	0	0	0	0	0	0

※計画は令和元年度時点で設定された数値です。